



JASDAQ

平成 20 年 5 月 21 日

各 位

会社名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡本 毅
(JASDAQ・コード 7746)
問合せ先 社長室 部長 秋山 仁志
電 話 04-7137-3129

(訂正)

「平成 20 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 15 日に発表いたしました「平成 20 年 3 月期 決算短信」の記載内容につきまして、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお訂正箇所につきましては下線で表示しております。

記

[訂正理由]

決算日が 12 月 31 日の中国子会社は、同決算日の財務諸表を使用しており、連結決算日 (3 月 31 日) までの期間に発生した当社からの借入金について、連結上必要な仕訳をしておりませんでした。従って、今回その仕訳を追加計上したことにより、連結貸借対照表、連結キャッシュ・フロー計算書及びセグメント情報の訂正が必要となりました。なお、連結損益計算書、連結株主変動計算書及び当社個別業績について影響はありません。その他に文言の誤りも訂正しております。

訂正箇所

1. 「1 ページ」 サマリー情報

1. 20年3月期の連結業績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	8,940	1,260	13.9	92 28
19年3月期	11,173	3,421	30.6	253 98

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	8,970	1,260	13.8	92 28
19年3月期	11,173	3,421	30.6	253 98

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	483	△185	87	754
19年3月期	1,007	△777	△588	372

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	483	△185	117	784
19年3月期	1,007	△777	△588	372

2. 「5 ページ」

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(イ)資産

流動資産は、前連結会計年度に比べて0.5%増加し、2,544百万円となりました。主として現金及び預金が307百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が265百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度に比べて26.0%減少し、6,395百万円となりました。これは、新規の設備投資を抑制したことと、1,530百万円の減損損失を計上したことなどによります。

(訂正後)

(イ)資産

流動資産は、前連結会計年度に比べて1.7%増加し、2,574百万円となりました。主として現金及び預金が337百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が265百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度に比べて26.0%減少し、6,395百万円となりました。これは、新規の設備投資を抑制したことと、1,530百万円の減損損失を計上したことなどによります。

(訂正前)

(ロ)負債

負債は、前連結会計年度に比べて、0.9%減少し、7,679百万円となりました。主として短期借入金が300百万円増加し、1年以内返済予定長期借入金が348百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が169百万円減少し、長期借入金が581百万円減少したことなどによります。

(訂正後)

(ロ)負債

負債は、前連結会計年度に比べて、0.5%減少し、7,709百万円となりました。主として短期借入金が300百万円増加し、1年以内返済予定長期借入金が348百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が169百万円減少し、長期借入金が551百万円減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ382百万円増加し、754百万円となりました。

中略

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は87百万円増加(前連結会計年度は588百万円減少)しました。短期借入金の純増300百万円、長期借入れによる収入1,290百万円、長期借入金の返済1,487百万円などの要因がありました。

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ412百万円増加し、784百万円となりました。

中略

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は117百万円増加(前連結会計年度は588百万円減少)しました。短期借入金の純増300百万円、長期借入れによる収入1,290百万円、長期借入金の返済1,457百万円などの要因がありました。

3. 「11～13 ページ」

4. 連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比		
(資産の部)		%		%		
I 流動資産						
1. 現金及び預金	503,567		811,222			
2. 受取手形及び売掛金 ※2	1,102,756		837,544			
3. たな卸資産	864,478		838,706			
4. 繰延税金資産	651		173			
5. 未収消費税等	14,033		-			
6. その他	47,333		59,270			
貸倒引当金	△277		△2,023			
流動資産合計	2,532,543	22.7	2,544,894	28.5	12,350	
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物 ※1, ※4	4,289,783		3,883,452			
減価償却累計額	△1,152,553	3,137,229	△1,386,571	2,496,880		
(2) 機械装置及び運搬具 ※4	7,460,670		6,669,451			
減価償却累計額	△3,804,066	3,656,603	△4,439,212	2,230,239		
(3) 工具器具備品 ※4	811,456		823,215			
減価償却累計額	△624,099	187,357	△684,748	138,467		
(4) 土地 ※1		764,114		708,614		
(5) 建設仮勘定		118,266		362,770		
有形固定資産合計	7,863,571	70.4	5,936,972	66.4	△1,926,598	
2. 無形固定資産						
(1) 借地権		188,684		18,800		
(2) その他		23,436		17,820		
無形固定資産合計		212,121		36,620	0.4	△175,501
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		312,431		193,107		
(2) 長期貸付金		78,343		67,355		
(3) 繰延税金資産		2,740		2,718		
(4) その他		174,246		159,424		
貸倒引当金		△2,651		△770		
投資その他の資産合計		565,109	5.0	421,835	4.7	△143,274
固定資産合計		8,640,802	77.3	6,395,428	71.5	△2,245,374
資産合計		11,173,345	100.0	8,940,322	100.0	△2,233,023

(単位：千円)

科 目	期 別	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増 減
		金額	構成比	金額	構成比	
			%		%	
(負債の部)						
I	流動負債					
1.	支払手形及び買掛金 ※5	854,796		685,209		
2.	短期借入金 ※1	450,000		750,000		
3.	1年以内返済予定 長期借入金 ※1	1,448,132		1,796,628		
4.	未払金	214,599		252,376		
5.	未払法人税等	19,000		11,723		
6.	未払消費税等	16,112		25,858		
7.	設備支払手形 ※5	73,257		96,781		
8.	その他	82,978		92,654		
	流動負債合計	3,158,876	28.3	3,711,233	41.5	552,356
II	固定負債					
1.	長期借入金 ※1	4,232,819		3,650,985		
2.	繰延税金負債	42,291		2,468		
3.	退職給付引当金	146,620		165,061		
4.	役員退職慰労引当金	33,920		43,493		
5.	負ののれん	137,367		106,265		
	固定負債合計	4,593,018	41.1	3,968,273	44.4	△624,745
	負債合計	7,751,895	69.4	7,679,506	85.9	△72,389

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増 減
	金額	構成比	金額	構成比	
(純資産の部)		%		%	
I 株主資本					
1. 資本金	1,594,256	14.3	1,594,256	17.8	
2. 資本剰余金	1,862,176	16.7	1,862,176	20.8	
3. 利益剰余金	△207,224	△1.9	△2,342,996	△26.2	△2,135,771
4. 自己株式	△339	△0.0	△355	△0.0	△15
株主資本合計	3,248,869	29.1	1,113,081	12.4	△2,135,787
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	37,657	0.3	△7,186	△0.0	
2. 為替換算調整勘定	130,863	1.2	135,787	1.5	
評価・換算差額等合計	168,520	1.5	128,600	1.5	△39,919
III 新株予約権	1,801	0.0	5,824	0.0	4,023
IV 少数株主持分	2,259	0.0	13,309	0.2	11,050
純資産合計	3,421,450	30.6	1,260,815	14.1	△2,160,634
負債及び純資産合計	11,173,345	100.0	8,940,322	100.0	△2,233,023

(訂正後)

(単位：千円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増 減
	金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)		%		%	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	503,567		841,222		
2. 受取手形及び売掛金 ※2	1,102,756		837,544		
3. たな卸資産	864,478		838,706		
4. 繰延税金資産	651		173		
5. 未収消費税等	14,033		-		
6. その他 貸倒引当金	47,333 △277		59,270 △2,023		
流動資産合計	2,532,543	22.7	2,574,894	28.7	42,350
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物 ※1, ※4 減価償却累計額	4,289,783 △1,152,553	3,137,229	3,883,452 △1,386,571	2,496,880	
(2) 機械装置及び運搬具 ※4 減価償却累計額	7,460,670 △3,804,066	3,656,603	6,669,451 △4,439,212	2,230,239	
(3) 工具器具備品 ※4 減価償却累計額	811,456 △624,099	187,357	823,215 △684,748	138,467	
(4) 土地 ※1	764,114		708,614		
(5) 建設仮勘定	118,266		362,770		
有形固定資産合計	7,863,571	70.4	5,936,972	66.2	△1,926,598
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	188,684		18,800		
(2) その他	23,436		17,820		
無形固定資産合計	212,121	1.9	36,620	0.4	△175,501
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	312,431		193,107		
(2) 長期貸付金	78,343		67,355		
(3) 繰延税金資産	2,740		2,718		
(4) その他 貸倒引当金	174,246 △2,651		159,424 △770		
投資その他の資産合計	565,109	5.0	421,835	4.7	△143,274
固定資産合計	8,640,802	77.3	6,395,428	71.3	△2,245,374
資産合計	11,173,345	100.0	8,970,322	100.0	△2,203,023

(単位：千円)

科目	期別	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増減
		金額	構成比	金額	構成比	
			%		%	
(負債の部)						
I	流動負債					
1.	支払手形及び買掛金 ※5	854,796		685,209		
2.	短期借入金 ※1	450,000		750,000		
3.	1年以内返済予定 長期借入金 ※1	1,448,132		1,796,628		
4.	未払金	214,599		252,376		
5.	未払法人税等	19,000		11,723		
6.	未払消費税等	16,112		25,858		
7.	設備支払手形 ※5	73,257		96,781		
8.	その他	82,978		92,654		
	流動負債合計	3,158,876	28.3	3,711,233	41.3	552,356
II	固定負債					
1.	長期借入金 ※1	4,232,819		3,680,985		
2.	繰延税金負債	42,291		2,468		
3.	退職給付引当金	146,620		165,061		
4.	役員退職慰労引当金	33,920		43,493		
5.	負ののれん	137,367		106,265		
	固定負債合計	4,593,018	41.1	3,998,273	44.6	△594,745
	負債合計	7,751,895	69.4	7,709,506	85.9	△42,389

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成20年3月31日現在)		増 減
	金額	構成比	金額	構成比	
(純資産の部)		%		%	
I 株主資本					
1. 資本金	1,594,256	14.3	1,594,256	17.8	
2. 資本剰余金	1,862,176	16.7	1,862,176	20.8	
3. 利益剰余金	△207,224	△1.9	△2,342,996	△26.1	△2,135,771
4. 自己株式	△339	△0.0	△355	△0.0	△15
株主資本合計	3,248,869	29.1	1,113,081	12.4	△2,135,787
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	37,657	0.3	△7,186	△0.0	
2. 為替換算調整勘定	130,863	1.2	135,787	1.5	
評価・換算差額等合計	168,520	1.5	128,600	1.4	△39,919
III 新株予約権	1,801	0.0	5,824	0.0	4,023
IV 少数株主持分	2,259	0.0	13,309	0.1	11,050
純資産合計	3,421,450	30.6	1,260,815	14.1	△2,160,634
負債及び純資産合計	11,173,345	100.0	8,970,322	100.0	△2,203,023

4. 「18 ページ」

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

(訂正前)

区分	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額	金額	

(中略)

III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増・減(△)額	372,035	300,000	△72,035
2. 長期借入れによる収入	635,000	1,290,000	655,000
3. 長期借入金の返済による支出	△1,579,769	△1,487,046	92,723
4. 自己株式の取得による支出	△9	△15	△6
5. 割賦取引債務の返済による支出	△15,272	△15,272	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588,016	87,665	675,681
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,495	△2,924	△8,419
V 現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△352,196	382,437	734,633
VI 現金及び現金同等物の期首残高	724,224	372,027	△352,197
VII 現金及び現金同等物の期末残高	372,027	754,465	382,438

(訂正後)

区分	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額	金額	

(中略)

III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増・減(△)額	372,035	300,000	△72,035
2. 長期借入れによる収入	635,000	1,290,000	655,000
3. 長期借入金の返済による支出	△1,579,769	△1,457,046	122,723
4. 自己株式の取得による支出	△9	△15	△6
5. 割賦取引債務の返済による支出	△15,272	△15,272	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588,016	117,665	705,681
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,495	△2,924	△8,419
V 現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△352,196	412,437	764,633
VI 現金及び現金同等物の期首残高	724,224	372,027	△352,197
VII 現金及び現金同等物の期末残高	372,027	784,465	412,438

5. 「29 ページ」

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日) (至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日) (至 平成20年3月31日)
1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 503,567千円	現金及び預金 <u>811,222千円</u>
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 Δ 131,540千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 Δ 56,757千円
現金及び現金同等物 372,027千円	現金及び現金同等物 <u>754,465千円</u>

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日) (至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日) (至 平成20年3月31日)
1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 503,567千円	現金及び預金 <u>841,222千円</u>
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 Δ 131,540千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 Δ 56,757千円
現金及び現金同等物 372,027千円	現金及び現金同等物 <u>784,465千円</u>

6. 「31～32 ページ」

セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

	照明事業	光学事業	新規事業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,657,018	4,425,135	28,887	358,639	6,469,681	—	6,469,681
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,657,018	4,425,135	28,887	358,639	6,469,681	—	6,469,681
営業費用	1,561,013	4,618,354	139,025	281,322	6,599,714	533,926	7,133,641
営業利益 (又は営業損失(△))	96,005	△193,218	△110,137	77,317	△130,033	(533,926)	△663,959
II 資産、減価償却費、 減損損失及び 資本的支出							
資産	1,493,851	5,604,779	434,958	47,033	7,580,623	1,359,699	8,940,322
減価償却費	118,259	833,657	39,179	15,908	1,007,005	32,896	1,039,902
減損損失	222,005	1,272,020	—	—	1,494,025	36,546	1,530,572
資本的支出	146,880	336,767	61,112	—	544,760	2,807	547,568

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 照明事業……… 自動車用ヘッドレンズ、自動車用赤外線透過フィルター、照明用グローブ、水銀灯用ガラス、信号灯用ガラス、船舶用ガラス、カラーフィルター、色温度変換フィルター、コールドミラー等主として照明用に使用される工業用ガラス製品の製造販売業務
- (2) 光学事業……… プロジェクター用反射鏡、デンタルミラー、フライアイレンズ、コンデンサーレンズ、UV/IRカットガラス、ダイクロイックフィルター等、主として大画面の映像機器市場向け及びその他高付加価値のガラス製品の製造販売業務
- (3) 新規事業……… バンドパスフィルター、エッジフィルター、ビームスプリッター、CWDMフィルター等主として光通信事業に使用されるガラス製品、高屈折率ガラス製品、ガラス偏光子の製造販売業務
- (4) その他の事業… 自社開発のガラス巻取りロボットシステム、航空機用ガラス、飛行場用ガラス、歯科用うがい鉢、洗濯機用ドアガラス、エキシマランプ加工等の製造販売業務

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は533,926千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は1,359,699千円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4.(2)」に記載のとおり、当連結会計年度において、当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、減価償却の方法を変更しております。この変更に伴い、従来の償却方法によった場合と比較して、当連結会計年度における営業費用は、照明事業が21千円、光学事業が23,596千円、新規事業が4,191千円、消去又は全社が253千円増加し、営業損失がそれぞれ同額増加しております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

	照明事業	光学事業	新規事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,657,018	4,425,135	28,887	358,639	6,469,681	—	6,469,681
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,657,018	4,425,135	28,887	358,639	6,469,681	—	6,469,681
営業費用	1,561,013	4,618,354	139,025	281,322	6,599,714	533,926	7,133,641
営業利益(又は営業損失(△))	96,005	△193,218	△110,137	77,317	△130,033	(533,926)	△663,959
II 資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出							
資産	1,493,851	5,604,779	434,958	47,033	7,580,623	1,389,699	8,970,322
減価償却費	118,259	833,657	39,179	15,908	1,007,005	32,896	1,039,902
減損損失	222,005	1,272,020	—	—	1,494,025	36,546	1,530,572
資本的支出	146,880	336,767	61,112	—	544,760	2,807	547,568

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 照明事業……… 自動車用ヘッドレンズ、自動車用赤外線透過フィルター、照明用グローブ、水銀灯用ガラス、信号灯用ガラス、船舶用ガラス、カラーフィルター、色温度変換フィルター、コールドミラー等主として照明用に使用される工業用ガラス製品の製造販売業務
- (2) 光学事業……… プロジェクター用反射鏡、デンタルミラー、フライアイレンズ、コンデンサーレンズ、UV/IRカットガラス、ダイクロイックフィルター等、主として大画面の映像機器市場向け及びその他高付加価値のガラス製品の製造販売業務
- (3) 新規事業……… バンドパスフィルター、エッジフィルター、ビームスプリッター、CWDMフィルター等主として光通信事業に使用されるガラス製品、高屈折率ガラス製品、ガラス偏光子の製造販売業務
- (4) その他の事業… 自社開発のガラス巻取りロボットシステム、航空機用ガラス、飛行場用ガラス、歯科用うがい鉢、洗濯機用ドアガラス、エキシマランプ加工等の製造販売業務

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は533,926千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は1,389,699千円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

5. 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4、(2)」に記載のとおり、当連結会計年度において、当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、減価償却の方法を変更しております。この変更に伴い、従来の償却方法によった場合と比較して、当連結会計年度における営業費用は、照明事業が21千円、光学事業が23,596千円、新規事業が4,191千円、消去又は全社が253千円増加し、営業損失がそれぞれ同額増加しております。

2 所在地別セグメント情報

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	日本	アジア	計	消去 又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,159,565	310,116	6,469,681	—	6,469,681
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,375,248	388,215	1,763,464	△1,763,464	—
計	7,534,813	698,332	8,233,145	△1,763,464	6,469,681
営業費用	7,446,706	985,439	8,432,145	△1,298,504	7,133,641
営業利益 (又は営業損失(△))	88,107	△287,107	△198,999	△464,960	△663,959
II 資産	6,513,280	1,067,342	7,580,623	1,359,699	8,940,322

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本国以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア…………… 中国、台湾
 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は533,926千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。
 4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は1,359,699千円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4、(2)」に記載のとおり、当連結会計年度において、当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、減価償却の方法を変更しております。この変更に伴い、従来の償却方法によった場合と比較して、「日本」について当連結会計年度における営業利益は28,062千円少なく計上され、資産は28,062千円少なく計上されております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	日本	アジア	計	消去 又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,159,565	310,116	6,469,681	—	6,469,681
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,375,248	388,215	1,763,464	△1,763,464	—
計	7,534,813	698,332	8,233,145	△1,763,464	6,469,681
営業費用	7,446,706	985,439	8,432,145	△1,298,504	7,133,641
営業利益 (又は営業損失(△))	88,107	△287,107	△198,999	△464,960	△663,959
II 資産	6,513,280	1,067,342	7,580,623	1,389,699	8,970,322

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本国以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア…………… 中国、台湾
 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は533,926千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。
 4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は1,389,699千円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4、(2)」に記載のとおり、当連結会計年度において、当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、減価償却の方法を変更しております。この変更に伴い、従来の償却方法によった場合と比較して、「日本」について当連結会計年度における営業利益は28,062千円少なく計上され、資産は28,062千円少なく計上されております。

7. 「41 及び 43 ページ」

ストック・オプション等関係

前連結会計年度（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日）

（訂正前）

3. 当連結会計年度に付与されたストック・オプションの公正な評価単価の見積方法

（訂正後）

3. 当該連結会計年度に付与されたストック・オプションの公正な評価単価の見積方法

当連結会計年度（自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日）

2. スtock・オプションの内容、規模及びその変動状況

(2) スtock・オプションの規模及びその変動状況

②単価情報

（訂正前）

会社名	提出会社	提出会社	提出会社
決議年月日	平成 16 年 6 月 26 日	平成 17 年 6 月 25 日	平成 18 年 6 月 24 日
権利行使価格 (円)	1,423	953	339
行使時平均株価 (円)	—	—	—
付与日における公正な評価単価 (円)	—	—	10,299

会社名	提出会社
決議年月日	平成 16 年 6 月 27 日
権利行使価格 (円)	345
行使時平均株価 (円)	—
付与日における公正な評価単価 (円)	—

（訂正後）

会社名	提出会社	提出会社	提出会社
決議年月日	平成 16 年 6 月 26 日	平成 17 年 6 月 25 日	平成 18 年 6 月 24 日
権利行使価格 (円)	1,423	953	339
行使時平均株価 (円)	—	—	—
付与日における公正な評価単価 (円)	—	—	10,299

会社名	提出会社
決議年月日	平成 19 年 6 月 27 日
権利行使価格 (円)	345
行使時平均株価 (円)	—
付与日における公正な評価単価 (円)	—

以上